園だより
11月号

おひさま

社会福祉法人 太陽の風
おひさまこども園

一気に秋らしくなりました。スポーツ・読書・旅行などを楽しむのにふさわしい時季です。

草花や昆虫、木の葉の変化など身近な自然とのふれ合いを通して、子どもたちに「〇〇の秋」をたくさん体験させていきます。

収穫の喜びをみんなで

「早く帰って、みんなで食べよう！」

去る１５日、芋掘りの日。迎えに来たお母さんをせかす子ども。掘った芋をうれしいそうに見せる姿がたくさん見られ子どもたちの喜びや満足感が伝わってきました。

「芋掘りがとても楽しかったようです。早く食べたいとせかしています。素晴らしい活動をありがとうございます。」と、わざわざ車を降りて、言葉をかけてくださるお母さん。

私たち職員にとっては、子どもたちの喜びや達成感が大きな収穫です！

以上児の芋畑は、昨年と同程度の収穫。増産を目指して肥料等を増やしたのですが…。野菜づくりの難しさを実感しています。次は、土改良にも挑戦します。未満児の方は、大きさもあり、十分な収穫でした。

「大きい柿だね。おいしそう！」

未満児とほし組（３歳児）が、柿もぎ・栗拾いに挑戦。

園では、このような収穫や自然とのふれ合いを通して、次のようなことを期待しています。

秋を代表する芋や柿・栗の収穫を通して季節の移り変わりを感じてほしい。

また、その形やつくりのおもしろさや栗の実（種）を棘（いが）が守っていることなど、身近な自然事象に興味関心をもってもらいたい。

さらに、他の果物や野菜へも関心を広げてほしい。

子どもの靴選びは…

子どもの靴選びは難しいものです。サイズ形、デザイン、好みなども気になりますが、子どもの足が靴の助けによって育ち、立つ、歩くという機能を獲得する時期であることを忘れてはいけません。

靴には、次の３つの機能があります。

１　全体重を支える。
２　歩行や運動の衝撃を吸収して圧力を分散する。
３　効率的に地面を蹴って進む。

では、どのようにして適切な靴を選べばいいのでしょうか。次の４つのポイントが、最低条件です。

- 👉**サイズがしっかり確認できる。**
- 👉**かかとに芯が入ってきちんと足を支えられる。**
- 👉**靴ひもやベルト、面ファスナーでしっかり固定できる。**
- 👉**前から３分の１ぐらいで靴底が曲がる。**

メーカー、製品ごとにサイズや幅が違い、長さだけで選ぶのは禁物です。子どもに履かせ、指が左右から圧迫されたり靴の中で足が滑ったりしないかを確かめます。また、「つま先立ち」をさせ、サイズや形が合わず、かかとが靴から出たり爪や指が当たって痛んだりするものは避けましょう。

芋掘り・収穫の活動(10/15)

子どもたちが待ちに待った収穫の日。お子さんが育てた芋の味は、いかがでしたか？　一人一人が自分で植え、育て、収穫する体験を通して多くの学びもありました。

十五夜の集い(10/6)

栄養士から十五夜飾り（ススキや団子、芋、栗、柿）などの意味を紹介。その後、先生同士、先生と子どもの相撲大会。子どもたちの声援が園中に響き渡る集会になりました。